

平成21年12月第4回幸田町議会定例会 報告

議会報告 12月定例会

平成21年12月定例会は、12月3日に召集され、24日までの22日間の日程で開催されました。単行9件、補正予算関係2件の計11件が上程され、原案通り可決されました。また、陳情3件を処理しました。(主な議案は下記参照)

主 な 議 案

幸田町安全・安心なまちづくり条例の制定について

目的：安全・安心なまちづくりの推進について、町、町民及び事業者の責務を明らかにし犯罪を防止し、町民の意識を高め安全に安心して生活することのできる地域社会の実現に資することを目的とする。県内61市町村で47市町村が制定済み。

【幸田町をとりまく治安状況】

- ・平成21年度における刑法犯の認知件数について全国的に減少傾向である中、愛知県においては増加をしており、中でも西三河の増加が著しい。
- ・町内においては、平成20年から自動車盗、部品ねらいなどの自動車関連の窃盗が多く、平成21年に入ってから、空き巣の被害も増加している。
- ・平成21年9月9日の夜、岡崎市において、町内在住の男性が車上ねらいの犯人に刺殺されるという事件が発生した。



幸田町障害者地域活動支援センターの設置及び管理に関する条例の一部改正について

身体障害者福祉センターつどいの家、福祉授産所つどいの家に現在建設中の授産施設をあわせ、障害者自立支援法に規定する事業を行う施設として位置づける。

名称：幸田町障害者地域活動支援センター・・・平成22年4月1日施行

【新施設では、作業所と温室での作業を計画し、能力向上と就労支援を積極的に進める。】

土地の取得について

新駐車場及び町道相見1号線用地を取得する。

面積：2万2420平方メートル、取得予定価格：2億6904万4320円

【新駅の西側の駐車場とロータリーにつながる道路にあてる。】

補 正 予 算 関 係

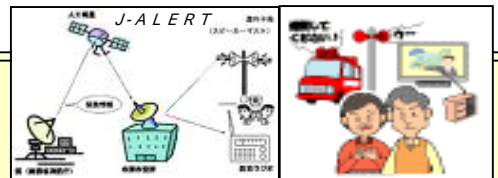
歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ4億6262万9000円を追加する予算案

主なもの

総務管理費 安全対策一般事業

全国瞬時警報システム工事費 220万円 県補助金

J-ALERT・・・緊急地震速報・津波警報・弾道ミサイルなど有事情報を人工衛星を用いて国から市町村などに瞬時に伝達するシステム。今回は、役場の総務防災課でその情報を受信するもの。今後は、防災受信機や同報無線に繋いでいくことが課題となってくる。電波がデジタル波のため、現状の防災用設備、機材をアナログ波へ変換が必要で、その切り替えの費用は7億円と試算されている。



保険衛生費 予防接種事業

新型インフルエンザ予防接種費用助成金 2200万円

接種費用 1回目：3,600円 2回目2,550円 集団接種は行わない。
ワクチンは順次生産されていくため、優先順位が決められている。



学校建設費 中央小学校整備事業

中央小学校体育館改築 4億5000万円

トピックス

幸田町長へ要望書を提出(10/26)

10月26日、幸田町役場において 連合中地協の直塚代表から近藤町長へ要望書を提出しました。私も組織内議員として同席をさせていただきました。代表から『組合員はもとより、広く勤労者や町民全体の生活向上と地域の発展に向けた町政の推進、および平成22年度の行政予算へ反映して下さるよう要望申し上げます。』と挨拶され、要望事項の概略説明後、懇談会が開催されました。

= 要望書の主な内容 =

1. 中小企業政策

- (1) 雇用の安定と創出
- (2) 労働環境基盤整備

2. 環境・エネルギー政策

- (1) 低炭素社会の推進
- (2) 循環型社会の確立

3. 仕事と生活両立支援策

4. まちづくり政策

- (1) 安全で安心して暮らすことのできるまちづくり
- (2) 防災機能の強化と災害に強いまちづくり
- (3) 安心できる地域医療の充実
- (4) 人に安全でやさしい交通体系整備



直塚代表から近藤町長へ

「核兵器廃絶1000万署名」街頭活動に参加(11/11)

東岡崎駅前では 連合中地協の催す「核兵器廃絶1000万署名」の統一行動に参加しました。いまだ世界中に約2万1,000発もの核兵器が存在しており、人類の脅威となっています。核兵器廃絶は地球市民の願いであり、核兵器のない平和な世界を築くために国際世論を盛り上げていかなければなりません。

連合は、その最大の活動として核兵器廃絶を求めて、2010年2月末までに1000万署名活動を全国的に展開。署名は4月に日本政府に提出し、5月には核拡散防止条約(NPT)再検討会議開催時に国連に提出します。帰宅を急ぐ時間にもかかわらず、多くの通勤者や高校生も署名をしていただきました。「ありがとうございました。」



連合中地協：連合愛知三河中地域協議会の略。幸田町、岡崎市、西尾市、幡豆3町の労組で組織する協議会。

「DECOウォーク幸田」開催(10/31)

10月31日、9時から幸田中央公園にて、(株)デンソー 幸田主催、幸田町教育委員会後援の「クリーン&グリーン」をテーマに、今年も「DECOウォーク幸田」が開催されました。荻谷小学校と中央小学校の2コースに分かれ、ゴミを拾いながらの「ウォーク」と各小学校の校庭で花の苗を植え、花だんづくりをしました。



「参加者全員、集合！」



「クリーン&グリーン…ピース！」



「ゴミ拾いと花の苗の植栽」

昨年は、深溝・豊坂小学校で実施し、今年は「あいち森と緑づくり事業」の一環の行事となりました。10月の末なのに、汗ばむほどの秋晴れの天気の中、いい空気を吸いながら、気持ちのよい汗を流すことが出来ました。みなさん、お疲れ様でした。

あいち森と緑づくり事業：平成21年4月より導入した「あいち森と緑づくり税」で森林や里山林、都市の緑を整備・保全する等、様々な取り組みとする県事業。

PR

さこう弘康のホームページを見に来てください。「ご意見ご要望も受け付けています」

さこう弘康

検索

<http://www.hiro-sakou.com/index.html>